

令和 6 年度入学 盛岡短期大学部 一般選抜 国際文化学科 試験問題の出典

種 別	大問番号	著者名	著作物名	書名等	版元
小 論 文	国際文化	山口 真一	SNS時代の民主主義、世論は 誰が作るのか？	世界思想 2022 年春号(通巻第 49 号) P14-17 より 一部改変	世界思想社

令和 6 年度 一般選抜

短期大学部

小 論 文 (90 分)

学 科・専 攻 名	ページ
生活科学科 生活デザイン専攻	1 ～ 2
生活科学科 食物栄養学専攻	3 ～ 4
国際文化学科	5 ～ 7

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 志望する学科・専攻により問題並びに解答用紙が異なるので注意しなさい。
- 3 この問題冊子は 7 ページあります。なお、下書き用紙が 2 枚あります。
- 4 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合は、手を挙げて試験監督員に知らせなさい。
- 5 解答は、必ず黒鉛筆(シャープペンシルも可)で記入し、ボールペンや万年筆などを使用してはいけません。
- 6 解答用紙(各学科・専攻別)には、氏名及び受験票と同じ受験番号を忘れずに記入しなさい。
- 7 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 8 下書きの必要があれば、下書き用紙を利用してかまいません。
- 9 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

「ネット世論」という言葉をよく聞くようになった。その背景には、SNS が普及し、誰もが自由に発信できる人類総メディア時代が到来したことがある。実際、SNS を見れば多様な人がさまざまな意見を言っており、政治的な運動もたびたび起こっている。そのような状況で、マスメディアも「ネットの声」を人々の意見として頻繁に取り上げているし、政府や政治家もかなり SNS 上の投稿を気にしている。

しかし、ネット世論は本当に社会にいる人々の声を反映したものなのだろうか。もし、ネット世論というものが人々の本当の意見と大きく乖離していた場合、これを世論としてメディアが紹介して、政府・政治家・企業・個人もそう捉えることは、大きな問題を引き起こす。政治は人々の声を反映しない方向に突き進み、企業は世論でもないものに活動を左右され、個人は社会にある意見を間違っ

て捉えることになる。

結論からいうと、残念ながらネット世論は本当の世論とかけ離れている。もちろんそこにある意見は人々の意見の一部ではあるが、大きな偏り(バイアス)があるのである。筆者は、多くの人々が偏りを知らずにネット世論を参考にし、マスメディアも積極的にそれを報じている現状に危機感を抱いている。そこで本稿では、ネット世論といわれるものの実態を統計データから明らかにしていく。

ネット世論として大きく話題となるものの一つに、企業や人に対してインターネット上で批判や誹^ひ謗^{ぼう}中傷が殺到する「ネット炎上」がある。シエンブレ デジタル・クライシス総合研究所の調査によると、炎上は 2020 年には 1,415 件発生していた。1 年は 365 日しかないのに、1 日当たり約 4 件発生している計算になる。今日もどこかで誰かが燃えている、それが炎上の実態といえる。そしてひとたびネット炎上が起こると、SNS は攻撃的な書き込みで溢^{あふ}れ、社会全体が批判しているように見える。攻撃されている側からすると、まるで世界中が敵になったように映っていることだろう。

しかし、筆者が 2020 年の炎上事例についてツイッターで書き込んでいる人の人数を分析したところ、驚くべき実態が分かった。炎上 1 件に書き込んでいる人は、多くの場合 250 人以下に過ぎなかったのである。250 人というのは、ネットユーザーのおよそ 0.00025 % (40 万人に 1 人)だ。

さらに、書き込んでいるのはごく少数というだけではない。その書き込みをしているごく少数の中の、さらにごく一部が、炎上の大部分を占めているという事実もある。サイエンスライターの片瀬久美子氏の事例が、それを顕著に表している。片瀬氏に対して「娘に淫売を強要」などと根も葉もないデマで長期間中傷していた男性は、SNS で数百のアカウントを作成し、そのアカウントを駆使して次から次へと攻撃を繰り返していたのだ。

このような「一部の声が大きくなっている」現象は炎上に限らない。例えば、東京五輪開催前に「#東京五輪は中止します」と「#東京五輪の開催を支持します」という 2 つのハッシュタグが話題になった。いわゆるハッシュタグ運動だ。前者はリツイート[※]を含め 85,115 件投稿され、後者は 64,526 件投稿されるなど、大きなムーブメントとなり、ツイッターのトレンドにも入った。しかし、東京大学の鳥海不二夫教授の分析によると、前者については、リツイート数の多かった上位 5 つのツイートは

全て同じアカウントの発信であり、同アカウントの投稿は拡散の21%を占めていた。後者についても、リツイート数の多かった上位15個のツイートは全て2つのアカウントの発信であり、両アカウントの投稿は拡散の49.8%を占めていたのである。

さらに、少数の意見が反映されているということだけではない。その少数の意見は、残念ながら社会の意見を代表したものでなく、非常に大きな偏りを持ったものとなっている。

その背景には、インターネットというものの根源的な特徴がある。それは、インターネットとは人類が初めて経験する「能動的発信だけの言論空間」であるということだ。例えば、テレビや新聞で実施されるような世論調査では、質問をして意見を収集しているため、受動的な発信しかない。だからこそ、社会の意見分布に近い意見が収集される。また、通常の会話においても、発信は能動的なものと受動的なものが入り混じる。

しかし、インターネット空間ではそういうことはない。仮に極端な意見や誹謗中傷的な発言をしたところで、それを止めるような司会もいない。強い^{おも}想いを持ったら、その強い想いに乗ったまま、何の気兼ねもなく次から次へと発信していくことが可能なのである。

実証研究からもその偏りが明らかになっている。筆者は以前、20代から60代の男女3,000名を対象としたアンケート調査を実施し、意見の強さとSNS投稿行動の関係を分析した。具体的には、ある一つの話題——ここでは憲法改正——に対する「意見」と、「その話題についてSNSに書き込んだ回数」を調査し、分析した。調査では、「非常に賛成である」から「絶対に反対である」までの7段階選択肢を用意し、回答者の意見とSNSに投稿した回数を収集した。

そのデータから、社会の意見分布とSNSでの投稿回数分布を分析した結果、まず、社会の意見分布は「どちらかといえば賛成(反対)」「どちらともいえない」といった中庸的な意見の多い山型の意見分布となった。しかし、SNSの投稿回数分布は、もっとも多いのが「非常に賛成である」人の意見(29%)で、次に多いのが「絶対に反対である」人の意見(17%)という、谷型の意見分布になったのである。この強い意見を持っている人たちは、社会の意見分布には7%ずつしか存在していなかったにもかかわらず、SNS上では合計46%の投稿を占めていたのだ。

このようなごく一部の声が「ネット世論」として人々に認知され、広範囲に拡散される要因として、実はメディアの存在がある。帝京大学の吉野ヒロ子准教授の調査によると、ネット炎上について、ツイッター経由で知る人は23.2%だったのに対し、テレビのバラエティ番組から知る人は58.8%にのぼった。炎上はネット上の現象であるが、それを拡散しているのはマスメディア、とりわけテレビなのである。そのうえ、炎上したことを取り上げてより厳しく追及し、人々の批判をあおる役割も果たしている。

近年ではマスメディアもネットの情報をチェックしており、積極的に取り上げるようにしている。そして、マスメディアが報道すると、今度はそのソース(情報源)付きでSNSに投稿するものが現れる。それをまたメディアがネットの意見として取り上げ——と、このようにメディアとSNSが共振することで、少数の意見であったとしてもどんどん拡大していき、やがて大きな現象となるのだ。つまり、SNS時代において世論を作っているのは、マスメディアと、マスメディアに取り上げられる

一部の SNS 上の極端な声なのである。この共振と相乗効果によって元議員が自殺してしまったケースや、新型コロナ感染者への差別が加速した事例も少なくなく、ネガティブな影響を挙げ始めたら枚挙にいとまがない。

(山口真一「SNS 時代の民主主義、世論は誰が作るのか?」, 『世界思想』, 2022 年春号, pp.14-17 より, 一部改変)

注 リツイート: SNS の一種であるツイッター上のツイート(投稿すること, あるいは投稿されたメッセージ)に対し, それを自分のフォロワー(自分のことをフォローしている他のユーザー)と共有すること, あるいはその機能のこと。リツイートによって情報は急激に拡散することが多い。

問 1 下線部「ネット世論は本当の世論とかけ離れている」とあるが, それはなぜか。本文の内容に基づいて 100 字以内でまとめなさい。

問 2 あなたは現代社会における「世論」のあり方を考えた際, 「ネット世論」のもたらす社会への影響についてどのように考えるか。「ネット世論」の特徴をふまえつつ, 具体的な例と理由を挙げながら 700 字以上 800 字以内で述べなさい。なお, 挙げる例については, 課題文に挙げられている例, 挙げられていない例のどちらでもかまわない。